



特別講演会

「サイエンスイノベーションを生み出すプログラムマネジメント」

主催 一般社団 国際 P2M 学会

協賛 財団法人 化学工学会

一般社団 水素エネルギー協会

趣旨： 日本の政策や会社のビジョン、大学のミッションに基づいてサイエンスイノベーションを進める際に、日本風土に根ざしたプロジェクト&プログラムマネジメント (P2M) の考えが必要であることが分かってきました。そこでこの領域でご造詣の深い東京大学工学部大学院教授の後藤芳一氏をお迎えして、我が国のリーダーがどのようにイノベーションの推進に国際的な役割を向う講演を企画いたしました。昨年 12 月に内閣府から研究開発評価に関する大綱的指針が出され、研究開発プログラムの評価導入に具体的な内容が示されました。科学技術政策を実現するために、内閣府から井上慶司企画官に日本が発信するイノベーションプログラムの戦略指針、方法、手順についてご講演頂くことになりました。そして、国際 P2M 学会から P2M 理論体系と活用事例を報告することにより、その内容をより深く理解することをねらいとしています。

日時： 6月22日土曜日 13:00～16:00

場所： 東京農工大学小金井キャンパス 140 周年記念会館 3 階ホール
(小金井市中町 2-24-16 JR 東小金井駅徒歩 10 分)

内容：

13:00～13:05 開会の挨拶 吉田邦夫東京大学名誉教授

国際プロジェクト&プログラムマネジメント学会 会長

13:05～14:30 後藤芳一東京大学教授 講演と質疑応答 (85分)

「国際社会で通用する日本流プロジェクト&プログラムマネジメント」

14:30～14:40 休憩 (10分)

14:40～15:05 内閣府政策統括官 (科学技術政策・イノベーション担当) 付

参事官 (評価担当) 付 企画官 井上慶司 講演と質疑応答 (25分)

「研究開発プログラム評価の必要性」

15:05～15:30 山本秀男中央大学教授戦略経営研究科長 講演 (25分)

「P2M の理論体系」

15:30～15:55 亀山秀雄東京農工大学産業技術専攻教授 講演 (25分)

「P2M の応用事例」

15:55～16:00 閉会の挨拶 小原重信 国際プロジェクト&プログラムマネジメント学会副会長

会 費：主催・協賛学会会員 2000 円、非会員 3000 円、学生 (社会人を除く) 無料

申込先：下記 URL から申し込んでください。

http://www.iap2m.org/regist_taikai.html

連絡先： 東京農工大学工学部産業技術専攻 亀山秀雄

電話 042-388-7156 メール tatkame@cc.tuat.ac.jp